福岡
ハートネット病院
〒819-0002　福岡市西区姪の浜2丁目2番50号
https://heartnet-hp.jp

〈お問い合わせ時間〉
平日／8：30～17：15

〈担当窓口〉
人事総務課／TEL　092-882-0143

福岡ハートネット病院

Recruit Guide

看護職員募集ガイド

キャリアプランが明確

01

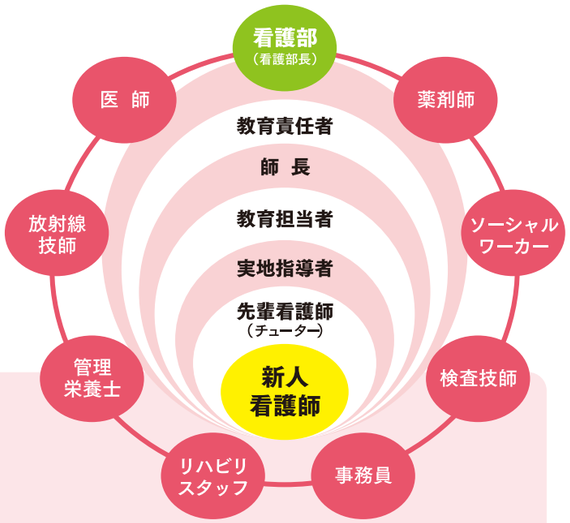
看護職員のキャリアアップを支援します。

Career plan

新人看護師が安心して勤務できる体制を院内全体で整えています。

当院ではチューター制度を導入しており、新人看護師を若手先輩看護師がフォローします。各病棟に実地指導者と教育担当者がいて、新人看護師の指導を行い、院内全体でもフォローを行います。不安や何かわからない事などあれば、すぐに相談できる体制を整えています。また、全職員対象に３つのスキルをバランスよく身に付けられるよう、研修を行っています。ヒューマンスキル研修では、チームワーク・顧客志向・接遇マナー等を学びます。テクニカルスキル研修では、各部署における、専門技術及び専門知識等を学びます。マネジメントスキル研修では、リーダーシップ・戦略立案等について学びます。

〈当院の教育体制〉



●チューター
年齢が近い看護師が学習方法、悩み事などの精神面、生活など広範囲にわたり相談にのり支援をします。

●実地指導者
看護師実務経験３年以上で新人教育の経験がある複数の看護師が看護実践場面で直接技術指導を行います。

●教育担当者
各部署で実施される研修の企画、運営を中心となって行います。

●師長
新人看護師の知識・技術習得状況にあった業務分担が行われているのかを把握し調整を行います。病棟全体で新人看護師の職場への適応をサポートします。

●教育責任者
教育担当者、実地指導者および新人職員の研修プログラムの策定、企画及び運営に対する指導及び助言を行います。

●各部門長・部署のスタッフ
専門分野からの知識・技術の提供を行い新人看護師の学習をサポートします。病院全体で職員が活き活きと働ける環境づくりを行っています。

クリニカルラダーシステム

人材育成においてはテクニカルスキル、マネジメントスキル、ヒューマンスキルがバランスよく身につけられるように、個別に年間計画をたてています。とくにテクニカルスキルは各自が学びたいことを面接で確認し計画の段階で尊重しています。
当院ではクリニカルラダーシステム（日本看護協会の「看護師のクリニカルラダー」に準拠）を活用し、個々のレベルに応じたキャリアアップができるよう支援しています。

eラーニングでスキルアップ！

看護を支える看護技術教育支援ツール『ナーシング・スキル』『SafetyPlus』を導入。

当院ではe-ラーニングツールを教育支援に活用しています。
「ナーシング・スキル」は、様々な手技を動画で視聴でき実践イメージをつかむことができます。手順の根拠や基本事項をおさえ、チェックリストやテストで修得状況を確認できます。またレベルに合わせて専門領域スキルアップや接遇・コミュニケーション等の動画講義を受講できます。「SafetyPlus」は、医療従事者としての医療事故を動画で疑似体験し、未然に防ぐための方法を学習できます。これらのツールを使って自分の好きな時間に自分のペースでスキルアップの学習を進めていくことができます。各部署に専用のタブレット端末も導入しており視聴環境も整えています。

地域とともに歩んできた、地域に必要とされる病院です。

各部署の特色

2階病棟〈回復期病棟〉

患者さんの日常生活動作能力の向上を目指し、リハビリテーションを集中的に行っています。患者さんには「自分で自分らしい生活を送ることを目指しましょう」をコンセプトに充実した入院生活を過ごして頂くよう、私たちは患者家族に寄り添った関わりを大切にしています。また、多職種の垣根を越えてチームアプローチを行っています。

3階病棟〈地域包括ケア病棟〉

地域包括ケア病棟として糖尿病の教育入院の患者さんや急性期治療後でリハビリや在宅支援が必要な患者さんを受け入れています。患者さんが元の生活に戻れるよう院内外の多職種と連携し支援しています。受け持ち看護師と退院支援調整看護師が協力しあい、退院前の自宅訪問に同行し、ケアを訪問看護に繋いでいます。

手　術　室

当院では整形外科の手術が行われています。患者さんが安心して手術にのぞめるように、病棟や外来と連携し入院時からかかわり、医師からの説明に同席したり、術前訪問や手術の流れを説明したりしています。少人数の部署ですが、専門的知識や技術の向上に努め、感染予防や安全対策に留意して周術期の看護を行っています。

通所リハビリ

利用者様がその人らしい生活を送っていただけるよう支援することがさわら通所リハビリテーションの看護師・介護福祉士の役割です。その為には専門的知識や技術のみならず、高い倫理観やコミュニケーション能力が必要となります。これらを身につけることは大変ですが、利用者様の笑顔に励まされながら日々奮闘しています。

4階病棟〈一般病棟〉

整形外科と内科が混合する一般病棟です。整形外科手術では、主に股関節・脊椎の手術を行っており、患者さんが安心して手術に臨むことができるよう周術期の看護に努めています。内科では呼吸器・循環器の急性増悪で緊急に入院された方への看護を行っています。入院から退院又は転棟までの周期が短い病棟ですが、スタッフで協力し元気に働いています。

外　来

地域貢献を目指し、内科、整形外科、精神科、リハビリテーション科やリウマチ・膠原病センター、物忘れ外来、禁煙外来などの専門外来、多くの健康診断を受け入れています。病院と地域をつなぐ窓口として、来院された患者さんや家族が安心して診察や在宅での生活ができるように笑顔と声かけを大切に生活指導や看護を行っています。

訪問看護ステーション

「望む場所で自分らしい生活を送ることができるよう支えていくこと」をモットーとして、利用者様、ご家族の生活に寄り添えるよう心掛けています。在宅での生活を支えるためには、医療的側面だけではなく生活全体を捉えて支援しなくてはなりません。専門的な介護、リハビリの知識だけではなく、在宅生活に関する幅広い知識、経験を培える環境です。

リハビリテーションセンター

当院には、疾患により生じた移動・身の回りの動作・コミュニケーションなど様々な障害が生じた結果、リハビリテーションが必要となった患者さんが来院されます。リハビリテーション部は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3種類、約50名のスタッフで構成され、患者さんの失われた機能の回復を促し、残存能力を最大限に伸ばすための治療・訓練を行っています。患者さんが住み慣れた地域で、その人らしい生活へもどることができるよう、看護部もリハビリスタッフと密に情報共有しながら訓練室でのリハビリから病棟での生活動作の自立度アップへの支援を行っています。

新人看護師の
スケジュール
03

First Year Schedule

充実した研修とサポート体制で
あなたの成長を支えます。

新人看護師の年間の主なスケジュール

看護部

- ゆっくりと部署に慣れる
- 支援を受けながら仕事を繰り返し実践する
- 確実にできる事を少しずつ増やしていく
- 2年目に向け自信を持ち、できる事を増やす

4月 April
- 基礎看護技術研修①
- 新入職員オリエンテーション

5月 May
- 基礎看護技術研修②
- 看護の日イベント
- 安全管理(KYT)

6月 June
- 基礎看護技術研修③
- リフレッシュ研修

7月 July
- フィジカルアセスメント研修
- ローテーション研修

8月 August
- 多重課題
- 安全管理(KYT)

9月 September
- フォローアップ研修①
  半年を振り返り自己の課題を見つけましょう。

10月 October
- 感染研修
- 受け持ち患者看護
- ローテーション研修

11月 November
- 急変時の対応研修

12月 December
- フォローアップ研修②
  残された課題を確認しましょう。
- 夜勤スタート ※個別に時期は判断
- 安全管理(KYT)

1月 January

2月 February

3月 March
- フォローアップ研修③
  1年を振り返り次年度の課題を見つけましょう。

全体

- サワライズ合同入社式
- 社会人マナー研修
- 新入職員オリエンテーション
- 院内感染対策研修①
- 人事考課(上期)
- BLS研修
- 福岡ハートネット病院健康フェスタ
- 防災訓練
- 医療安全研修①
- ストレスチェック
- 夏期賞与
- ビールパーティ
- 社会人フォローアップ研修
- 健康診断
- 院内感染対策研修②
- 人事考課(下期)
- ふれ愛★地域フェスタ
- 冬期賞与
- 忘年会
- 医療安全研修②

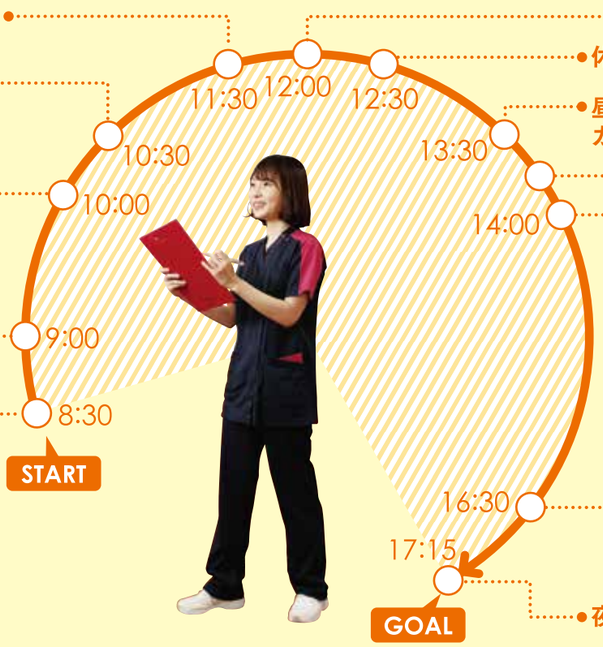
新人看護師の1日

輸液チェック
輸液ポンプ、シリンジポンプ使用患者さんは、更新時、流量変更時、勤務交代時には「6R」に基づいて必ず二人で確認を行っています。

患者さんの病室へ
電子カルテとともに病室へ。輸液などの処置の実施、口腔ケア・清拭・陰部ケア・おむつ交換・体位変換など。入院受け入れ、退院お見送り。

朝のカンファレンス
多職種で共有すべき情報を伝達し、日々変化する患者さんの状態をスタッフで共有することで統一したケアが実践できるようにしています。

夜勤者との引き継ぎ
とくに注意が必要な事項を個別に行います。患者さんのベッドサイドで輸液ポンプ・シリンジポンプなどのME機器をダブルチェックで確認。



食前血糖チェックなどの処置、経管栄養の実施

休憩

昼の多職種カンファレンス

清潔ケア

患者さんの病室へ
電子カルテとともに病室へ。退院前カンファレンスや担当者会議への出席。看護計画立案や評価等。

リハビリテーション総合実施計画書を多職種で検討
医師、看護師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー、管理栄養士がそれぞれの立場から患者さんの現状や方向性について検討を行っています。

夜勤者へ引き継ぎ・業務終了

食事介助・食後薬の与薬
患者さんの状態に会わせて医師、言語聴覚士、作業療法士などと相談し、食事介助を行っています。

グループ企業の
一員として
04

安心して働き続けて欲しいから
福利厚生にも力を入れています。

独身寮・社宅

平成29年４月に新社寮が完成しました。室内は1K 36.31㎡(12.5畳)と広く、設備も充実しています。
立地は姪浜駅から徒歩15分圏内と天神へのアクセスも良く、格安で利用できるところが魅力です。
寮はこの他にも２棟あり、寮とは別にファミリー用の社宅もあります。

◎初期費用0円
◎独身寮家賃…月々 17,400円～入居可能
独身寮駐車場代…月々 1,500円～利用可能
（入居5年目以降価格の変動あり）
◎寮(社宅)周辺に大型ショッピングモール等
様々な施設あり

院内サークル活動 ※平成29年度実績

アクティ部

定期的に季節に応じたスポーツを行っております。ボルダリング、ボーリング、BBQ、スノーボードなどを予定しており、部署の垣根を越えて交流しています。

福岡ハートネット病院利用時の還付金制度

当院の看護職員とその家族(配偶者・子供・両親・同居している兄弟)が福岡ハートネット病院を利用する場合、診療にかかる一部の負担金が還付されます。還付金の内容は右記のとおりとなっており、本人だけでなく家族についても還付が受けられるという点が魅力です。

対象者	外来診療費	入院治療費	有料個室料	介護保険の利用者負担分	食費・予防接種・健康診断・文書料等
従業員本人	半額	半額	全額	―	対象外
従業員家族	１／３	半額	半額	１／３	対象外

※有料個室料の1日の上限：本人6,000円　家族3,000円

グループ企業優待制度

株式会社サワライズの事業として、姪浜ドライビングスクールや小戸ゴルフセンターがあります。福岡ハートネット病院の職員はこれらの施設を利用する場合に入学金や施設利用料などにおいて優遇を受けることができます。姪浜ドライビングスクールは病院から徒歩3分の距離にあり、これから車・バイクの免許取得を目指す方には大変便利でお得です。小戸ゴルフセンターは緑豊かで、全長180ヤードの開放的なスペースと上質な設備を備えておりリフレッシュの時間にお勧めです。

大正3年12月1日設立　株式会社サワライズ 本社

待遇について

- ●基 本 給：186,000円
- ●職務手当：20,000円
- ●夜勤・準夜勤手当
  ：夜勤11,000円／回
  準夜4,000円／回
- ●住宅手当：7,000円～ 10,000円(条件あり)
- ●通勤手当：上限20,000円(条件あり)
- ●昇　　給：年1回
- ●賞　　与：年2回
- ●加入保険：健康保険・厚生年金保険
  雇用保険・労災保険
- ●年間休日：119日
- ●有給休暇：入職時10日付与
- ●退 職 金：勤続3年以上で支給

有休消化率→73.1％

平成28年度より時間単位で有給休暇を使用できるようになりました。小さなお子さんの送迎、ちょっとした用事がある時などにとても便利な制度です♪
※数値は過去3年平均

産休・育休取得率→100％

産休・育休の希望者は必ず取得することができ、復帰後も時短勤務など、育児との両立ができる環境を整えております。

平均残業時間→4.0時間／月

※数値は2022年3月1日現在

病棟看護師平均年齢について

年　代	人数(人)	割合(％)
20歳～ 25歳未満	3	3.8
25歳～ 30歳未満	17	21.5
30歳～ 35歳未満	25	31.6
35歳～ 40歳未満	15	19.0
40歳～ 50歳未満	13	16.5
50歳以上	6	7.6
合　計	79	100.0
平均年齢	35.6歳	

※数値は2022年3月1日現在

安心して
成長できる
05

職員の成長意欲を支援し、活き活きと働ける環境づくり。

看護部 理念

かけがえのない命と人間性を尊重し、
あたたかい心で、質の高い看護を提供します。

看護部 方針

1. 患者さんの尊厳が守られるよう専門職としての知識・技術をもって親切・丁寧な看護を実践します。
2. 安全に対する意識を高くもち事故防止に努めます。
3. 看護の質の向上に向け日々研鑽します。
4. 地域および医療者間の連携を密にした看護を実践します。

ごあいさつ

職員の成長意欲を支援し、ライフステージが変わっても活き活きと働けるような環境づくりを進めています。

看護には質の高い知識・技術はもちろんのこと、豊かな想像力と実行力が求められます。認知に障害があったり意識障害があったりして意思を伝えられない患者さんにおいても、相手が今何を思っているのか、何を期待しているのか、ご家族や周囲の方からの情報やわずかな反応から想像することが大切です。そして、それに応えたいという思いを行為としてカタチにできるところが看護の素晴らしさでもあります。あたたかい心と柔軟な発想を持って患者さんとご家族のために頑張る、そんな看護師を育成していきたいと思っています。また、患者さんとご家族ができるだけ長く日常の暮らしを継続できるよう、入院してもできるだけ早くそれを取り戻せるよう支援することは看護の大きな役割です。
福岡ハートネット病院には一般病棟、地域包括ケア病棟、回復期病棟があります。急性期から回復期までの一連の過程で、医療・看護・介護がお互いの専門性を発揮し、患者さんの回復へ向けてチームの一員として連携・協働すること、患者さんとご家族の目線で考えた支援を行うことなど、在宅復帰を見据えた最善最適な看護・介護の提供ができることを目指しています。
福岡ハートネット病院では職員が活き活きと働ける環境づくり、ワーク・ライフ・バランスに配慮し安心して仕事が続けられる環境づくり、職員が個々の能力を発揮し自己成長を支援する環境づくりに力を入れています。

看護部長　石橋 美香

チームで力を入れて取り組んでいること

退院支援と地域連携

当院の看護方式は受け持ち看護師制をとっています。入院から退院まで受け持ち看護師が責任をもちます。交代制勤務であっても役割がしっかりと果たせるよう、退院支援・調整看護師を各病棟に配置して、受け持ち看護師と密に情報交換をしながら退院支援を行っています。患者さんの状態に合わせて自宅訪問や多職種でのカンファレンスへの参加なども行っています。

口腔ケアを通して摂食・嚥下の向上を支援

疾病・障害からの回復のためには栄養状態を整える必要があります。当院ではNST回診を実施し、必要な患者さんへの支援を行っています。しかし口から食べ物を食べるためにはまず口の清潔が重要です。当院では患者さんの口腔アセスメントを行い、歯科衛生士と協働してその人にあった清潔ケアを選択したり、状況に応じて入院中から歯科診療へつないだりしています。また、病院全体や各職場で口腔ケアの技術アップをはかるための研修も行っています。

確かなチームワークと笑顔あふれる職場

病棟で協力し合うレクリエーション活動

2階病棟と3階病棟では、患者さんに対してリハビリスタッフと介護福祉士、看護師が協力し合ってレクリエーション活動を行っています。
認知症ケアの一環でもあり、また訓練以外の時間にもベッドから離れる機会を持つことで日常の生活に近づいてもらえるよう取り組んでいます。
さらに患者さんとスタッフとのコミュニケーションの場ともなっています。

キャリアアップを応援してくれる病院です。

2階病棟 主任
回復期リハビリテーション看護師
上田 靖子

私は看護学生の頃からリハビリテーション看護に興味があり、他県の回復期リハビリテーション病棟に長く勤めていました。
日常生活の中で当たり前に行っていることが病気でできなくなった患者様に寄り添い、回復過程を見守り、障害を乗り越えて成功体験を共に喜びあえる看護にやりがいを感じて、転職してきた福岡ハートネット病院でも回復期リハビリテーション病棟への配属を強く希望しました。
就職当時はやり方や考え方が異なり葛藤もありましたが、もっと専門性を深めて質の高いチーム医療を提供したいと思い、2019年度回復期リハビリテーション看護師認定コースを受講しました。
認定取得後は研修で学んだことを勉強会や機会あるごとにスタッフに伝えています。人生の岐路に立っている患者様が、退院後も自分らしく生きていけるようにこれからも支援していきたいです。